

令和7年度
三朝中学校視聴覚室空調取替工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺
E-01	表紙・図面リスト	—
E-02	電気設備工事共通仕様書（1）	—
E-03	電気設備工事共通仕様書（2）	—
E-04	機器リスト・集中制御系統図	—
E-05	分電盤結線図	—
E-06	動力設備撤去 1階・2階平面図	1/200
E-07	動力設備撤去 3階・R階平面図	1/200
E-08	空調設備撤去 3階・R階平面図	1/200
E-09	動力設備新設 1階・2階平面図	1/200
E-10	空調設備新設 1階・2階平面図	1/200
E-11	空調設備新設 3階・R階平面図	1/200
E-12	集中リモコン設備 1階平面図	1/150

工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺
図面名称	表紙・図面リスト	年月日
	三朝町	図面番号 E-01

電気設備工事仕様書

I. 工事概要

1 工事場所 東伯郡 三朝町 大字本泉

2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による 延べ面積 (㎡)	消防法施行令第5条第一の区分	備考
1	管理棟	RC造	3	93.60	(7) 項	
2					() 項	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工事種目 (○印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号	1	2	3	4	5	屋外	備考
●電灯設備								
○動力設備							○	
●電熱設備								
●電保護設備								
●受変電設備								
●電力貯蔵設備								
●発電設備								
●構内情報通信網設備								
●構内交換設備								
●情報表示設備								
●映像・音響設備								
●拡声設備								
●誘導支援設備								
●テレビ共同受信設備								
●監視カメラ設備								
●駐車場管制設備								
●防犯・入退室管理設備								
●火災報知設備								
●中央監視制御設備								
●医療関係設備								
○機械設備工事			○				○	
●建築工事								
●構内配電線路								
●構内通信線路								
●テレビ電波障害防除設備								

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

○印の付いたものを適用する。

電灯設備	●電気方式 ●非常用照明器具 ●誘導灯	幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V 分岐 ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ● 直流2線式100V 光源 ● 蛍光灯 ● 白熱灯 ● LED 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路
動力設備	○電気方式	幹線 ● 三相3線式200V ● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V 分岐 ○ 三相3線式200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V)
電保護設備	●受電部 ●避雷專線 ●接地極	●突針 ● 棒上げ導体 ● その他金属体 () ●建築構造体利用 ● 引下げ導線 ●建築構造体利用 ● 接地極埋設
受変電設備	●電気方式 ●契約電力 ●設備方式 ●機器類	高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ● 三相3線式200V ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) 改修工事 既存設備 ● 125 kW 新當工事 ● 100kW未満 ● 100kW以上500kW未満 ● 500kW以上 ● 屋内形 ● 屋外形 ●キュービクル式配電盤 (● PF形 ● CB-1形 ● CB-2形) ● 高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相75・150kVA、単相 50 kVA ● 油入 ● モールド 主進断器 ● 限流ヒューズ ● VCB
電力貯蔵設備	●直流電源装置 ●交流無停電電源装置 (UPS)	用途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 蓄電池 ● HS形鉛蓄電池 ● MSE形鉛蓄電池 ● (Ah) 形式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS 用途 ● 電算機用 ●

	項目	特記事項														
	1 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。														
	2 電気保安技術者	電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。														
一般事項	③電気工事士	資格の区分 ● 1種 ※ 2種														
	4 工事安全計画書等	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。														
	⑤発生材の処理等	引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り (● 機器類 ● 配管材料 ●)														
		引渡しを要するもの以外は、構外撤出適切処理とする。														
		特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り (● PCB使用機器 ●)														
		PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。														
		再生資源の利用を図ると指定されたもの ※ 無し ● 有り (● コンクリート塊 ● 鉄筋コンクリート塊 ● アスファルト・コンクリート塊 ● 建設発生木材 ● 蛍光管 ●)														
	⑥施工図等	提出した施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。														
	⑦完成写真等	国土交通省大臣官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領(令和5年版)」によるほか監督職員の指示による。 下記ものを提出する。														
		<table><tr><th>区 分</th><th>分類・規格</th><th>撮影箇所</th><th>部 数</th><th>電子データ・ネガの提出</th></tr><tr><td>※ 工事写真</td><td>カラーサービス材</td><td>各工種工程毎</td><td>※ 1部 ● 部</td><td>● 要 ● 不要</td></tr><tr><td>● 完成写真</td><td>カラーサービス材</td><td>監督職員の指示による</td><td>※ 2部 ● 部</td><td>● 要 ● 不要</td></tr></table>	区 分	分類・規格	撮影箇所	部 数	電子データ・ネガの提出	※ 工事写真	カラーサービス材	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	● 要 ● 不要	● 完成写真	カラーサービス材	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部
区 分	分類・規格	撮影箇所	部 数	電子データ・ネガの提出												
※ 工事写真	カラーサービス材	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	● 要 ● 不要												
● 完成写真	カラーサービス材	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	● 要 ● 不要												
⑧工事用水・電力	本工事に必要な工事用水、電力などの費用はすべて請負者の負担とする。															
⑨表示板	設ける。(建築工事、機械設備工事等と一緒に表示する) ※ 工事表示板 ● お願ひ表示板 記入要領等は監督職員の指示による。															
⑩足場	足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について (厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日) の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「動きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び構木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2)の手すり設置方式又は3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 構内につくることが ※ できる ● できない															
11 工事用仮設物																

発電設備	●自家発電装置 ●太陽光発電装置 ●風力発電装置	電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V 機器類 形式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形 発電機 (kVA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 防油堤 ● コンクリート製 ● 鉄板型 (● 本工事 ● 別途工事) モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● 風車 ● プロペラ形 ●
通信情報設備	●構内情報通信網設備 ●構内交換設備 ●情報表示設備 ●映像・音響設備 ●拡声設備 ●誘導支援設備 ●テレビ共同受信設備 ●監視カメラ設備 ●駐車場管制設備 ●防犯・入退室管理設備 ●自動火災報知設備 ●自動閉鎖設備 ●駐車場管制設備 ●ガス漏れ火災警報設備	●機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ●交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ●マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 ●増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ● スクリーン ● その他 () 用途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 ●音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ●インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール ●アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ●カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) ●受信機 (● P型 ● R型) ● 副受信機 ● 中継器 ● 感知器 ● 運動制御器 (● 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用) 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独 受信機 (● 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● LPガス用 ● 都市ガス用)
中央監視設備	●形式 ●監視制御対象設備 ●伝送方式	●警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 ●動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 ●アナログ方式 ● デジタル方式
構内配電線路	●電気方式 ●施工方法 ●外灯点滅方式	三相3線式 (● 6.6kV ● 200V) ●単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ●地中埋設式 ● 架空線式 ●手動 ● 自動 ● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視 ●
構内線通路	●用途 ●施工方法	●電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV ●地中埋設式 ● 架空線式
テレビ受聴設備	●対策方策 ●責任分界点	●都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ●各戸の保安器一側開 ●

II. 特記仕様

1 一般事項

- (1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち○印の付いたものによる。
○ 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準仕様書」という。)
○ 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「改修標準仕様書」という。)
○ 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準図」という。)
(2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針 (令和4年版)」 (以下「監理指針」という。) を適用する。
(3) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特記事項

- (1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項のうち選択する事項は○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。●印と※印の付いた場合は共に適用する。
(3) 一般共通事項のうち () 項は、● 建築 ● 機械設備 工事仕様書による。

⑫ 完成図等

一般共通事項

13 他工事との取合い

14 土工事

⑮ 電線類

⑯ 電線本数・管路等

⑰ 厚膜電線管の溶融亜鉛メッキ

18 露出配管の塗装

19 波付硬質合成樹脂管 (FEP)

20 フラッシュプレートの材質

21 カバープレートの用途別表示

⑳ 耐震施工

完成後は、速やかに次の完成図書を提出すること。

区分	名称	部数
※ 完成図庫図	完成図 ⑮ 原紙 ⑮ CADデータ ⑮ PDFデータ 施工図 ⑮ 原紙 ⑮ CADデータ ⑮ PDFデータ	1部
※ 完成図 2つ折製本	※ 完成図 ● 施工図 ※ 完成図 (縮小版)	※ 2部 ● 部
※ 完成図 ● A4版裏表紙製本 ※ A4版市販ファイル	● 完成図 (縮小版) ※ 主要機器図 ※ 試験成績書	※ 2部 ● 部
※ 保守用説明書 A4版ファイル	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部
※ 保証書		1部
※ 官公署提出書類		1部
● 原図ケース製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

他工事との取合い	電気設備	機械設備	建築
● コンクリート壁、床、床裏通部	補強 ● ● ※ スリブ・挿入 ※ ● ●		
● 鉄骨造の開口及び補強		● ● ※	
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)		※ ● ●	
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		※ ● ●	
● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠 ※ ● ● 補強 ※ ● ※		
● OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		● ● ※	
● 埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材	切り込み ※ ● ● 補強 ● ● ※		
● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクロザー、フロアヒンジ		● ● ※	
● 電気室、自家発電機室などの基礎及びビット (蓋を含む)		● ● ※	
● 機器付風の制御盤及び操作盤から機器までの配線		● ※ ●	
● 機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等) の取付及び配線		● ※ ●	
● テレビアンテナ	基座 ※ ● ※ アンカーボルト ※ ● ●		
● 天井点検口		● ● ※	
● 自立型制御盤の基礎		※ ● ●	
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 ※ ● ● 屋上設置 ● ● ※		

埋め戻し土 ※ 根切土の中の良質土 ● 山砂の類 () ● 真砂土 ()
建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ※ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に堆積
本工事で環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。
EM電線類で規格等の定めのないものはハログン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。
通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。
壁内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。
ハネスジョイントボックス用OATタイプのケーブルはハログン及び鉛を含まない材料とする。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承認を受けて変更してもさしつかえない。
メッキ付質量 3.00g/㎡以上とする。(※ 屋外 ●)
塗装する部分 ● 居室、廊下等 ● 機械室 ● 屋外 ●
波付硬質合成樹脂管 (FEP) を使用する場合は不燃又は難燃性とする。
● 金属板 (ステンレス、新金属も含む) ● 樹脂板
シール等を貼付する。
設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震計画基準及び解説」 (平成8年版・建設大臣官房官庁営繕部監修) によることとし、施工は「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」 (国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修) による。
1) 設計用水平地震力
機器の重量[kN]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。
設計用標準水平震度

設計用標準水平震度		● 特定の施設		● 一般の施設	
設 置 場 所	機 器 種 別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階注：屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.0	
	防振支持の機器		2.0	1.5	
	水 槽 類		1.5	1.0	
中 間 階	機 器	1.5	1.0	0.6	
	防振支持の機器		1.5	1.0	
	水 槽 類		1.0	0.6	
地 下 及 び 1 階	機 器	1.0	0.6	0.4	
	防振支持の機器		1.0	0.6	
	水 槽 類	1.5			

注) 上層階の定義は次 (次頁) による。
2～6階建: 最上階、7～9階建: 上層2階、10～12階建: 上層3階、13階以上: 上層4階
重要機器 (● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換機 ● 直流電源装置 ● UPS装置 ● 火災報知受信機 ● 中央監視制御装置 ●)
2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
● ステンレス製 () ● 溶融亜鉛メッキを施した鋼材
外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。
工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならし補修する。
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
調査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ●

工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺
図面名称	電気設備工事特記仕様書 (1)	年月日
	三朝町	図面番号 E-02

一般共通事項

28 接地極

29 アスベスト含有建材の処理

30 室内空気中の化学物質の濃度測定

①火災保険等

②グリーン購入

1 照明器具

2 一般照明の照度測定

3 非常用照明の照度測定

4 照度測定

②機器への接続

3 電力設備

4 変圧器

5 電力貯蔵設備

6 自家発電装置

7 太陽光発電装置

3 風力発電装置

1 マルチサイニング装置

2 出退表示装置

3 時刻表示装置

8 機内交換機

9 映像音響設備

10 音場

11 音場

12 火災報知設備

13 機内通信線路

14 機内通信線路

15 機内通信線路

16 機器取付高

17 機器取付高

18 機器取付高

19 機器取付高

20 機器取付高

21 機器取付高

22 機器取付高

23 機器取付高

24 機器取付高

25 機器取付高

26 機器取付高

27 機器取付高

28 機器取付高

29 機器取付高

30 機器取付高

31 機器取付高

32 機器取付高

33 機器取付高

34 機器取付高

35 機器取付高

36 機器取付高

37 機器取付高

38 機器取付高

39 機器取付高

40 機器取付高

41 機器取付高

42 機器取付高

43 機器取付高

44 機器取付高

45 機器取付高

46 機器取付高

47 機器取付高

48 機器取付高

49 機器取付高

50 機器取付高

51 機器取付高

52 機器取付高

53 機器取付高

54 機器取付高

55 機器取付高

56 機器取付高

57 機器取付高

58 機器取付高

59 機器取付高

60 機器取付高

61 機器取付高

62 機器取付高

63 機器取付高

64 機器取付高

65 機器取付高

66 機器取付高

67 機器取付高

68 機器取付高

69 機器取付高

70 機器取付高

71 機器取付高

72 機器取付高

73 機器取付高

74 機器取付高

75 機器取付高

76 機器取付高

77 機器取付高

78 機器取付高

79 機器取付高

80 機器取付高

81 機器取付高

82 機器取付高

83 機器取付高

84 機器取付高

85 機器取付高

86 機器取付高

87 機器取付高

88 機器取付高

89 機器取付高

90 機器取付高

91 機器取付高

92 機器取付高

93 機器取付高

94 機器取付高

95 機器取付高

96 機器取付高

97 機器取付高

98 機器取付高

99 機器取付高

100 機器取付高

Ⅲ 機材等

この工事使用する機材は下記に記載されているものの他、同等品以上とする。
設計図書の商品番号は、特定の製品を限定しない。
同等品以上とする場合には、同等品承認書を提出し監督員の承認を得ること。

品名	製造業者
1. 電線	矢崎、日立、住友
2. 電力ケーブル	同上
3. 通信ケーブル	同上
4. 耐火・耐熱ケーブル	ただし特殊ケーブルで、左記メーカーの製品にないものは JIS 規格品の使用可とする。
5. 波付硬質合成樹脂管	耐火・耐熱電線認定業務委員会の認定 (JCMMA マーク) の表示をしたもの。 古河電工、未来工業、カナフレックス
6. 鋼製電線管	パナソニック、丸一、日鉄
7. 硬質塩化ビニル電線管	積水化学工業
8. 合成樹脂製可とう電線管	パナソニック、古河電工、未来工業
9. 蛍光灯	パナソニック、東芝、日立、三菱、大光、達磨
10. 白熱灯・LED	パナソニック、東芝、日立、三菱、大光、達磨、光電気通信
11. 非常用照明器具	上記製造業者のうち (財) 日本建築センターの性能評価マークが貼付されたもの。
12. 誘導灯	上記製造業者のうち誘導灯認定委員会の認定証書が貼付されたもの。
13. HID 灯	パナソニック、東芝、日立、三菱
14. 配線器具	パナソニック、東芝
15. 高圧配電盤	かわでん、東芝、永井、日立、増田、三菱、パナソニック、内外、豊島、小林、富士オートメーション
16. 低圧配電盤	同上
17. 端子盤	同上
18. 配線用遮断器	パナソニック、東芝、日立、三菱、富士
19. 電磁開閉器	パナソニック、東芝、日立、三菱、富士、戸上
20. 保護継電器	パナソニック、東芝、日立、富士、オムロン
21. 水位継電器	パナソニック、日立、三菱、富士、オムロン
22. コンデンサ	パナソニック、東芝、日立、三菱
23. 変圧器 (高圧用)	同上
24. 高圧遮断器	東芝、日立、三菱、富士
25. 高圧気中開閉器	東芝、三菱、戸上、エナジーサポート
26. 自家発電機 (制御盤を含む)	東芝、日立、三菱、川崎、ヤンマー ただし防災用は左記のうち (社) 日本内燃力発電設備協会の認定証書が貼付されたもの。
27. 蓄電池	新神戸、日本電池、GS ただし建築基準法用及び消防法用使用する別量用のものは、左記のうち認定を受けている旨の表示をしたもの。
28. 整流装置	蓄電池設備認定委員会の認定証書が貼付されたもの。
29. 電話交換機及び電話機	沖電気、日立、パナソニック、東芝、富士通 ただし (財) 電気通信端末機器審査協会の認定を受けている旨の表示をしたもの。
30. インターホン	パナソニック、東芝、アイホン
31. 火災報知装置	沖、東芝、能美、ホーチキ、パナソニック ただし、日本消防検定協会の検定合格証書が貼付されたもの。
32. 自動閉鎖装置	同上 ただし、(財) 日本建築センターの性能評価マークが貼付されたもの。
33. 非常警報装置	同上 ただし、非常警報設備認定業務委員会の認定証書が貼付されたもの。
34. 表示器	パナソニック
35. 電気時計	パナソニック
36. 拡声・非常放送装置	TOA、JVCケンウッド、パナソニック、東芝 ただし、非常放送装置は非常用放送設備委員会の基準適合ラベルが貼付されたもの。
37. テレビ共同受信機器	マスプロ、ホーチキ、パナソニック
38. ハンドホール	イーエムシー西部、インテックス、ランダス、オーコ、カナフレックス
39. 避雷針	大阪、日本
40. コンクリート柱	ダイニチ、日本ネットワークサポート、中国高圧
41. ケーブルラック・レースウェイ	ネグロス、パナソニック、東芝
42. ガス漏れ警報受信機	矢崎、パナソニック ただし日本消防検定協会又は高圧ガス保安協会の検定合格証書が貼付されたもの。
43. ガス検知器	同上 ただし、(財) 日本ガス機器検査協会の合格証書又は高圧ガス保安協会の検定合格証書が貼付されたもの。
44. セキュリティ、H A 機器	東芝、三菱、山武、アイホン、パナソニック
45. 中央監視制御機器	山武、ジョンソンコントロール、パナソニック

※ 送配電線の近くで作業するときは、前もって中国電力へ連絡すること。
※ 不許複製
※ (一社) 鳥取県設備設計事務所協会 作成

工事名称

三朝中学校視聴覚室空調取替工事

図面名称

電気設備工事特記仕様書 (2)

三朝町

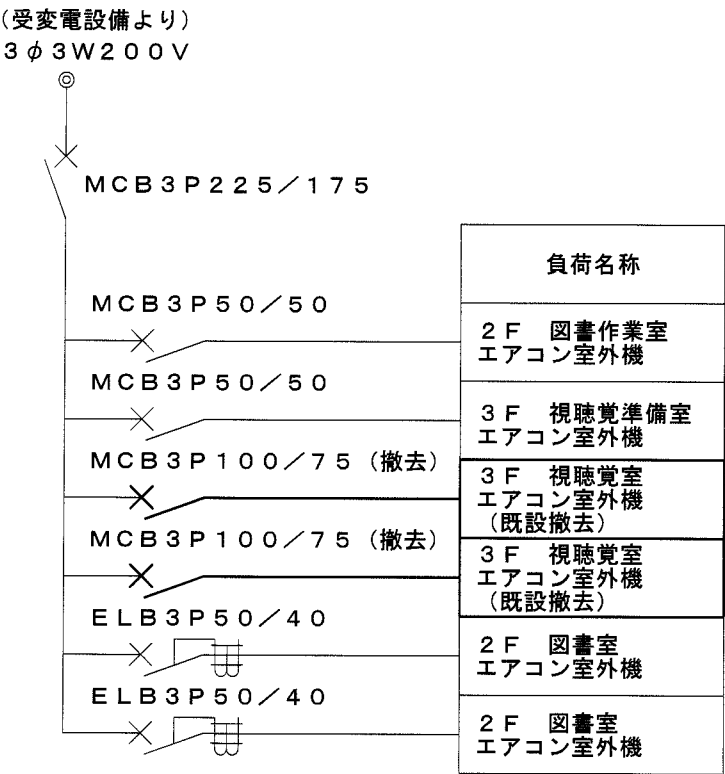
縮尺

年月日

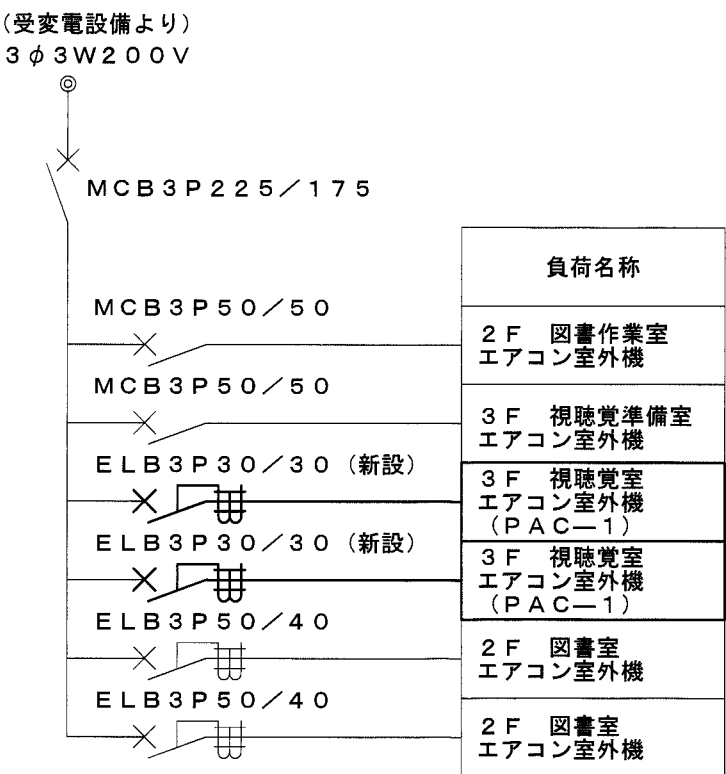
図面番号

E-03

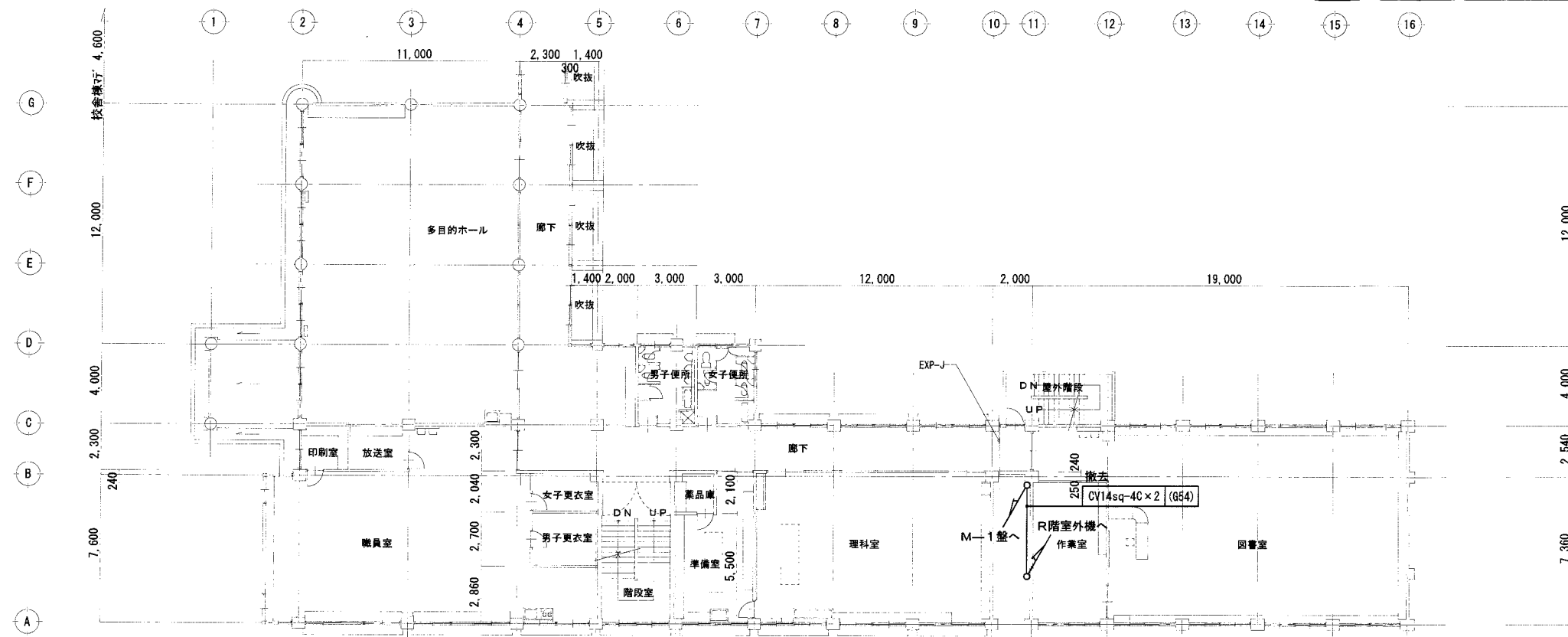
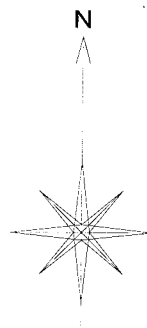
<改修前>



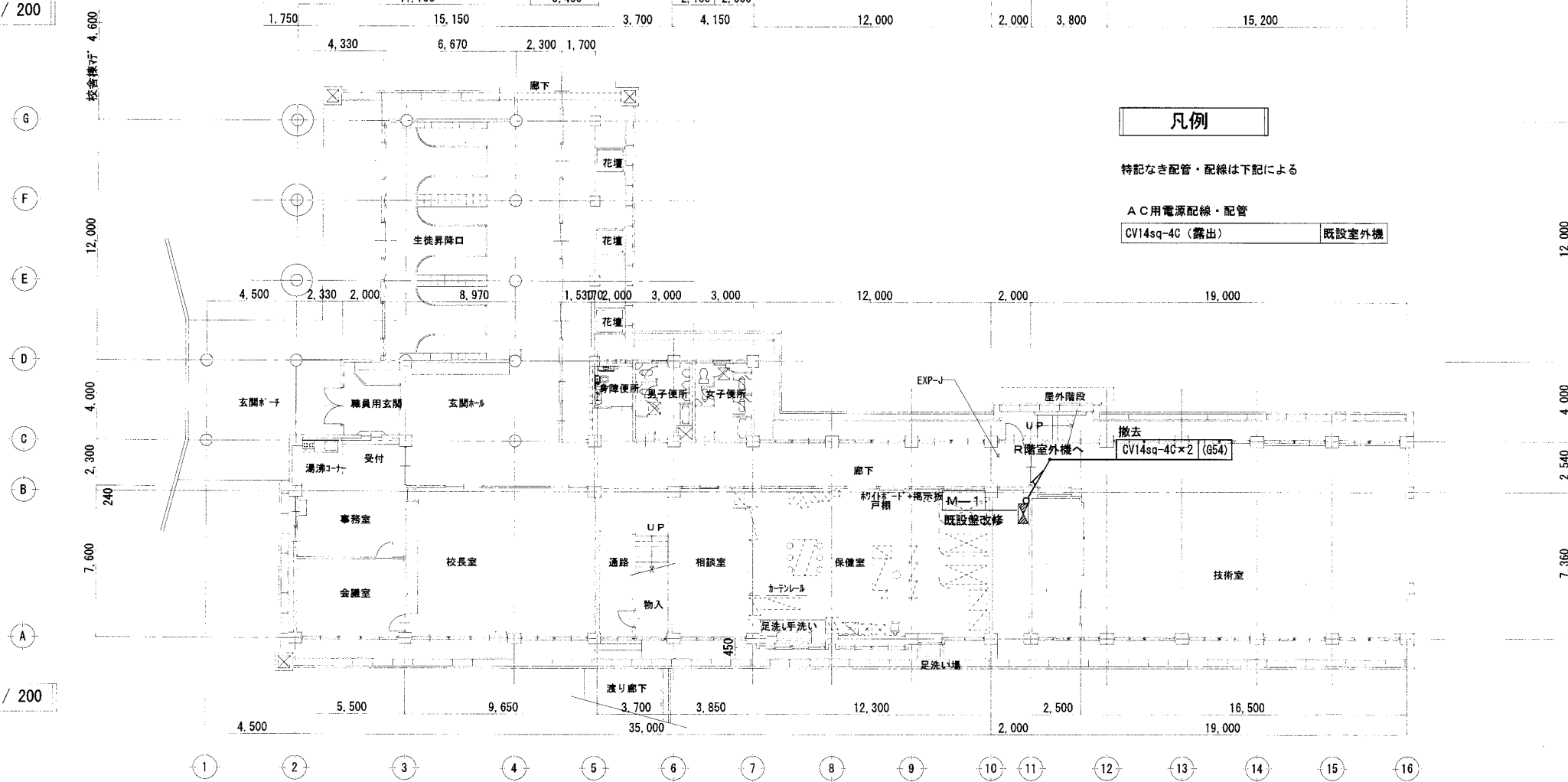
<改修後>



既設分電盤単線結線図



2 階 平 面 図 S = 1 / 200



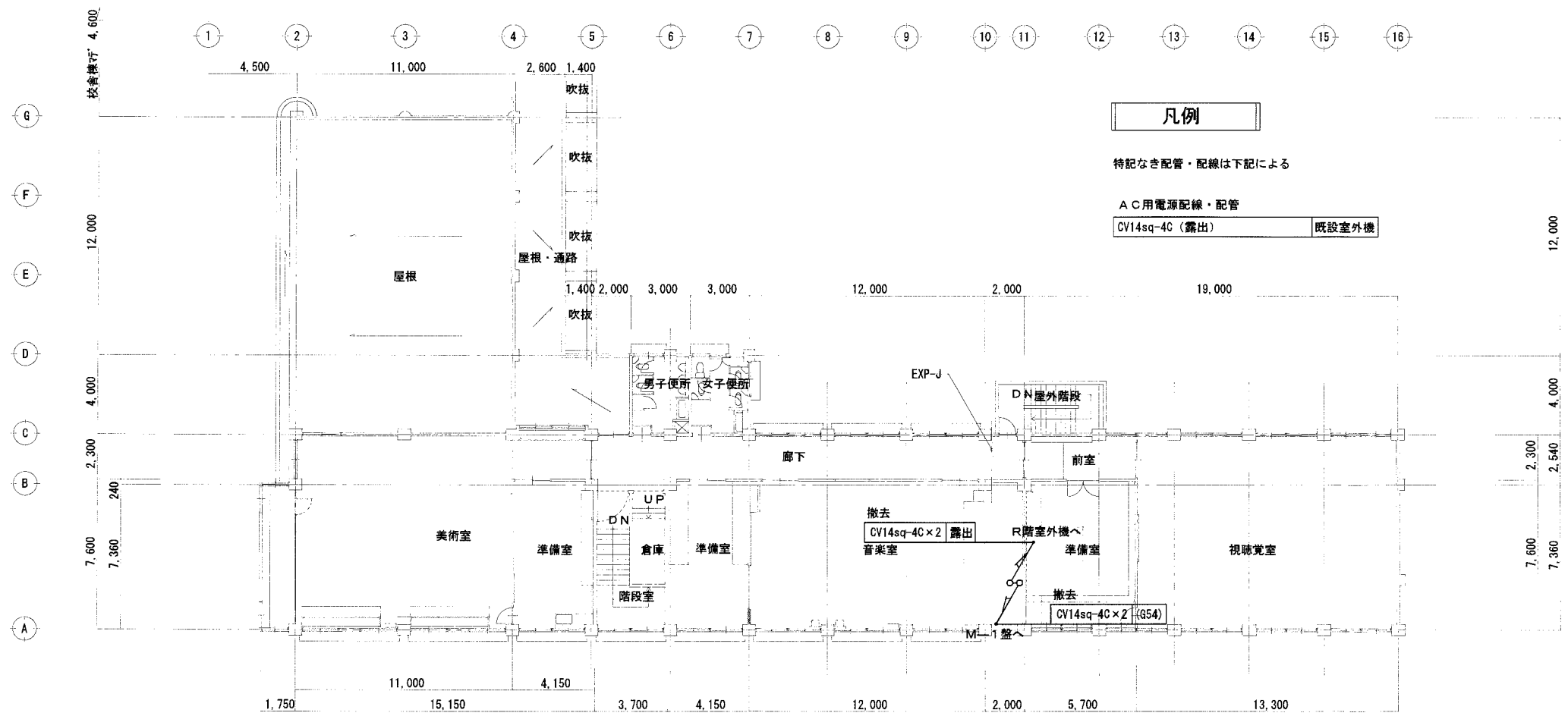
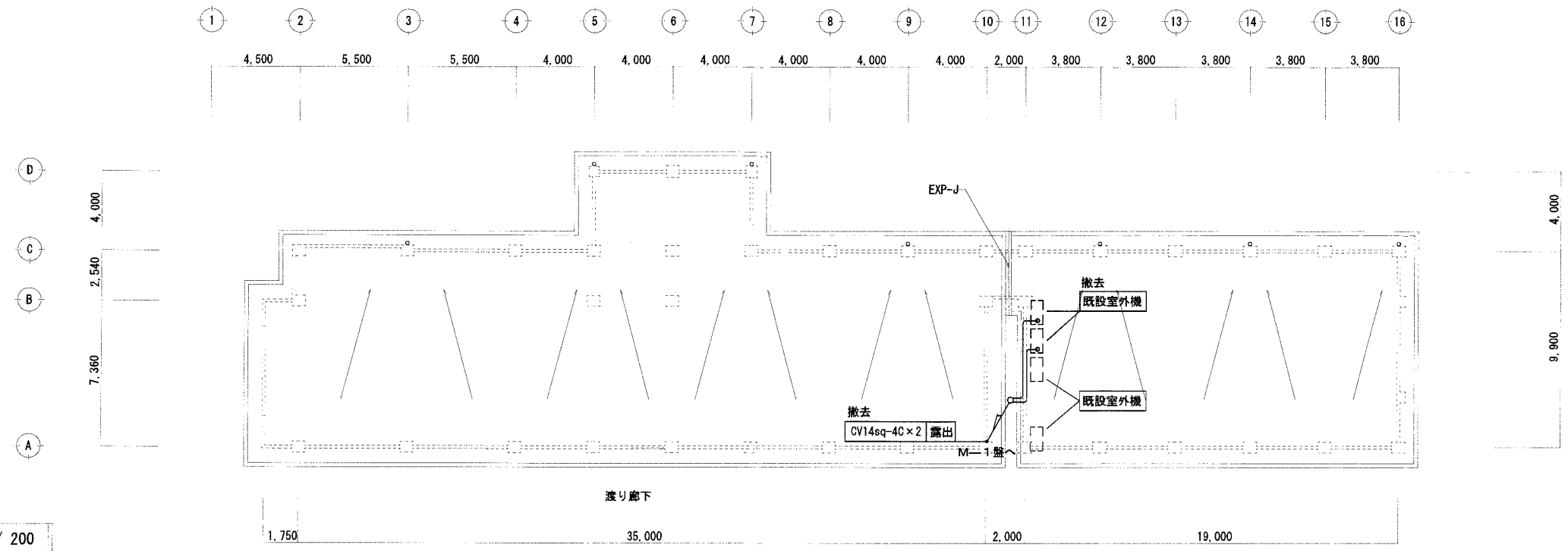
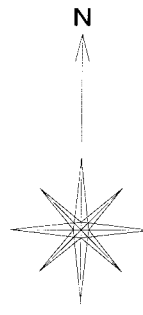
1 階 平 面 図 S = 1 / 200

凡例

特記なき配管・配線は下記による

AC用電源配線・配管
CV14sq-4C (露出) 既設室外機

工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺	1/200
図面名称	動力設備撤去 1階・2階平面図	年月日	
	三 朝 町	図面番号	E-06

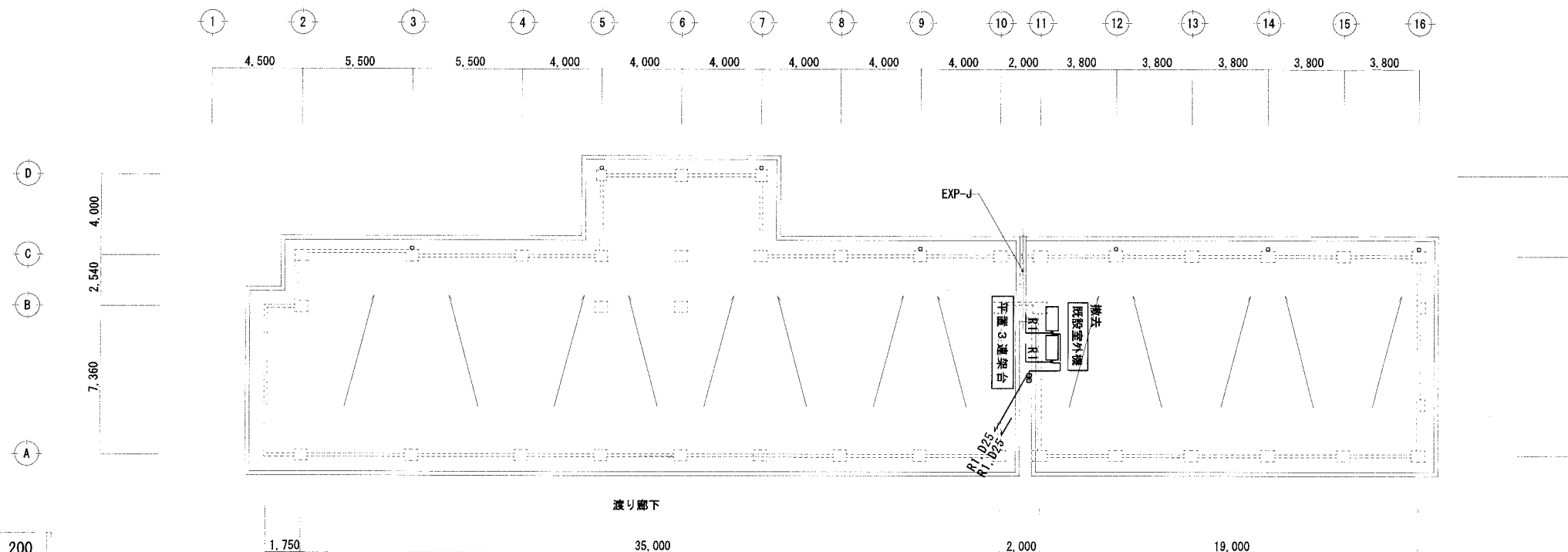
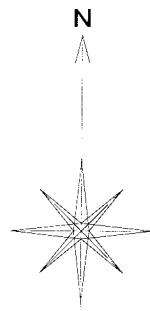


凡例

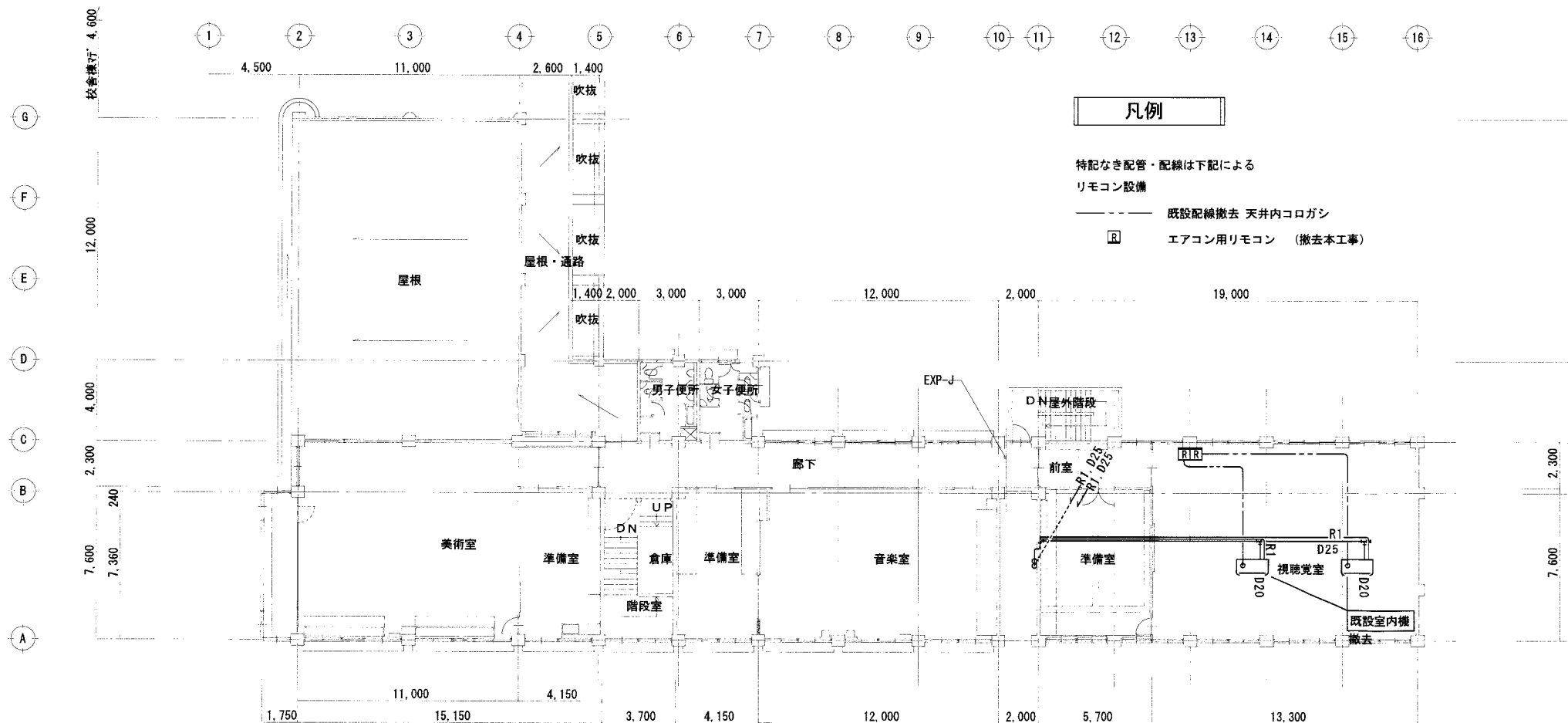
特記なき配管・配線は下記による

A C用電源配線・配管

CV14sq-4C (露出) 既設室外機



R 階 平 面 図 S = 1 / 200

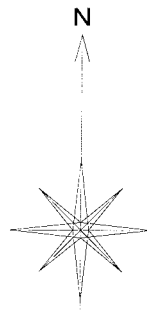


3 階 平 面 図 S = 1 / 200

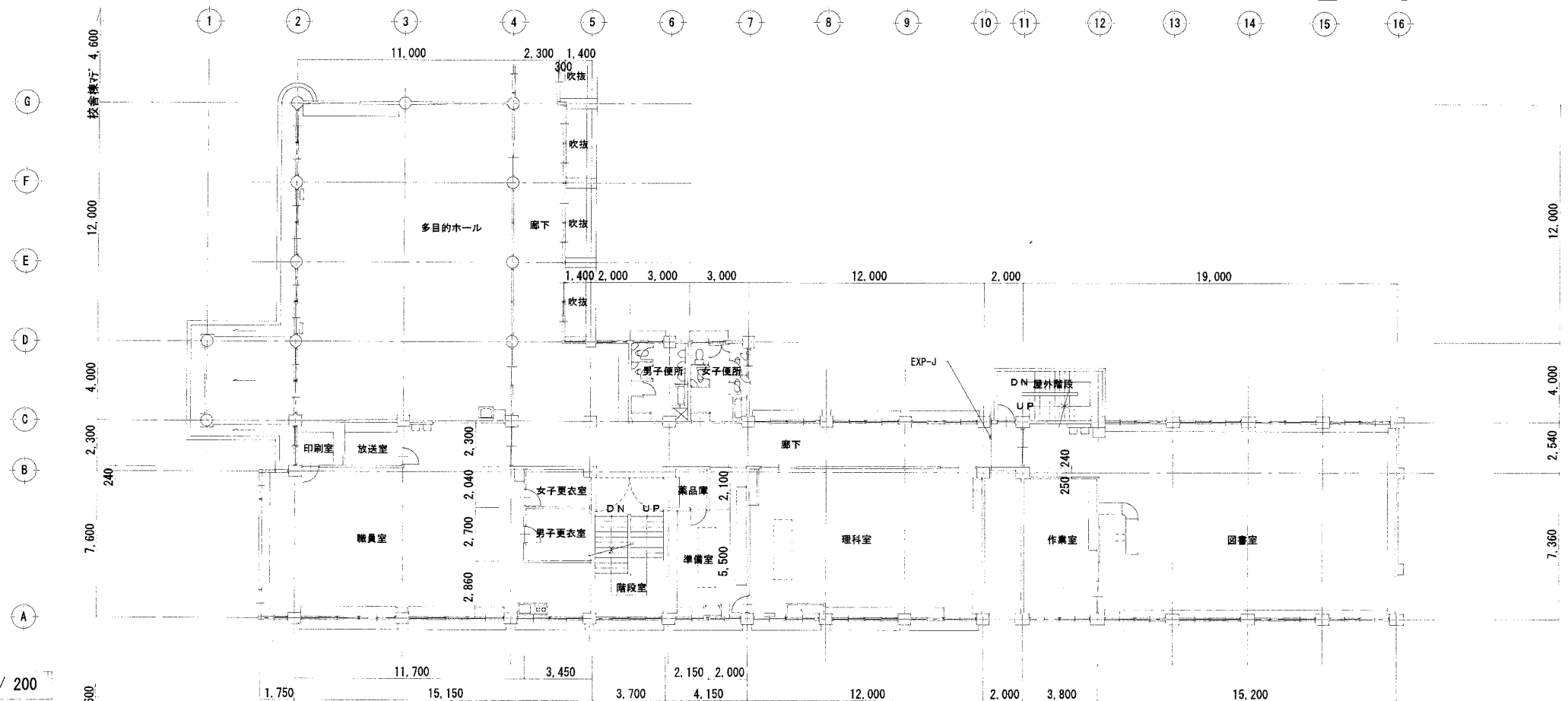
冷媒配管サイズ表

記号	冷媒配管サイズ表	室内外操作線・アース線
R1	既設冷媒配管撤去	既設配線撤去 冷媒配管共巻

工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺	1/200
図面名称	空調設備撤去 3階・R階平面図	年月日	
	三 朝 町	図面番号	E-08



2 階 平 面 図 S = 1 / 200



凡例

特記なき配管・配線は下記による

アクリル 250×250×250 (SUS, WP)

AC用電源配線・配管

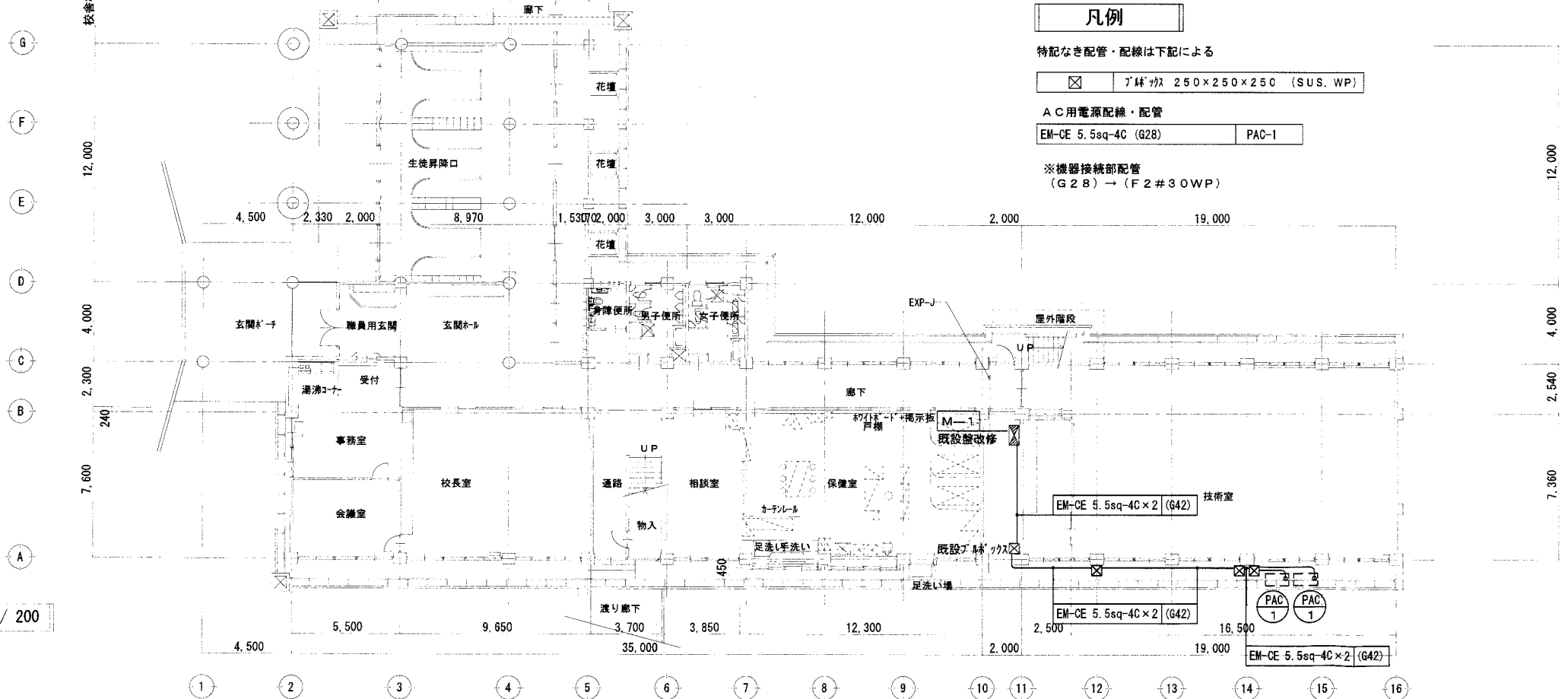
EM-CE 5.5sq-40 (G28)

PAC-1

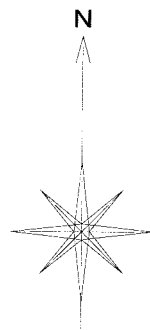
※機器接続部配管

(G28) → (F2#3OWP)

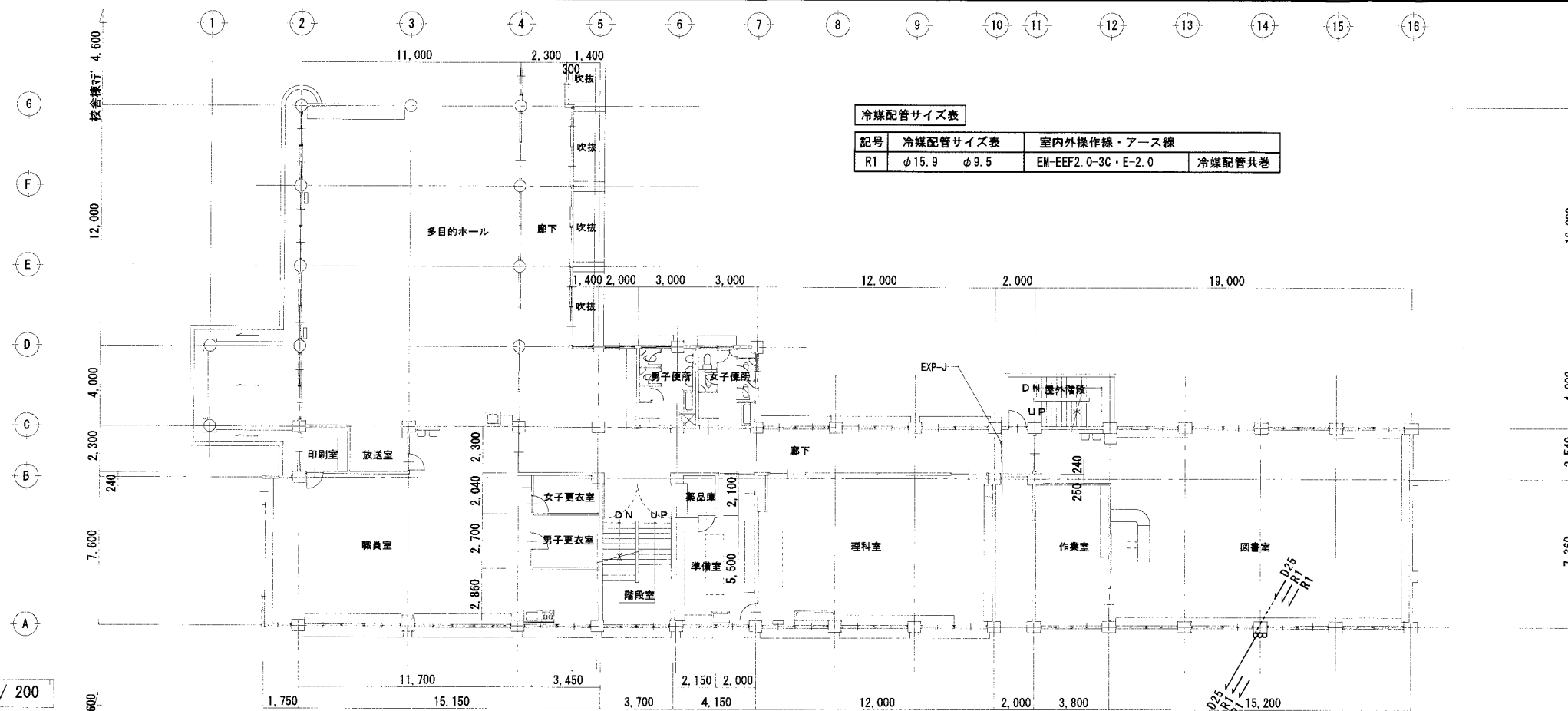
1 階 平 面 図 S = 1 / 200



工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺	1/200
図面名称	動力設備新設 1 階・2 階平面図	年月日	
	三 朝 町	図面番号	E-09



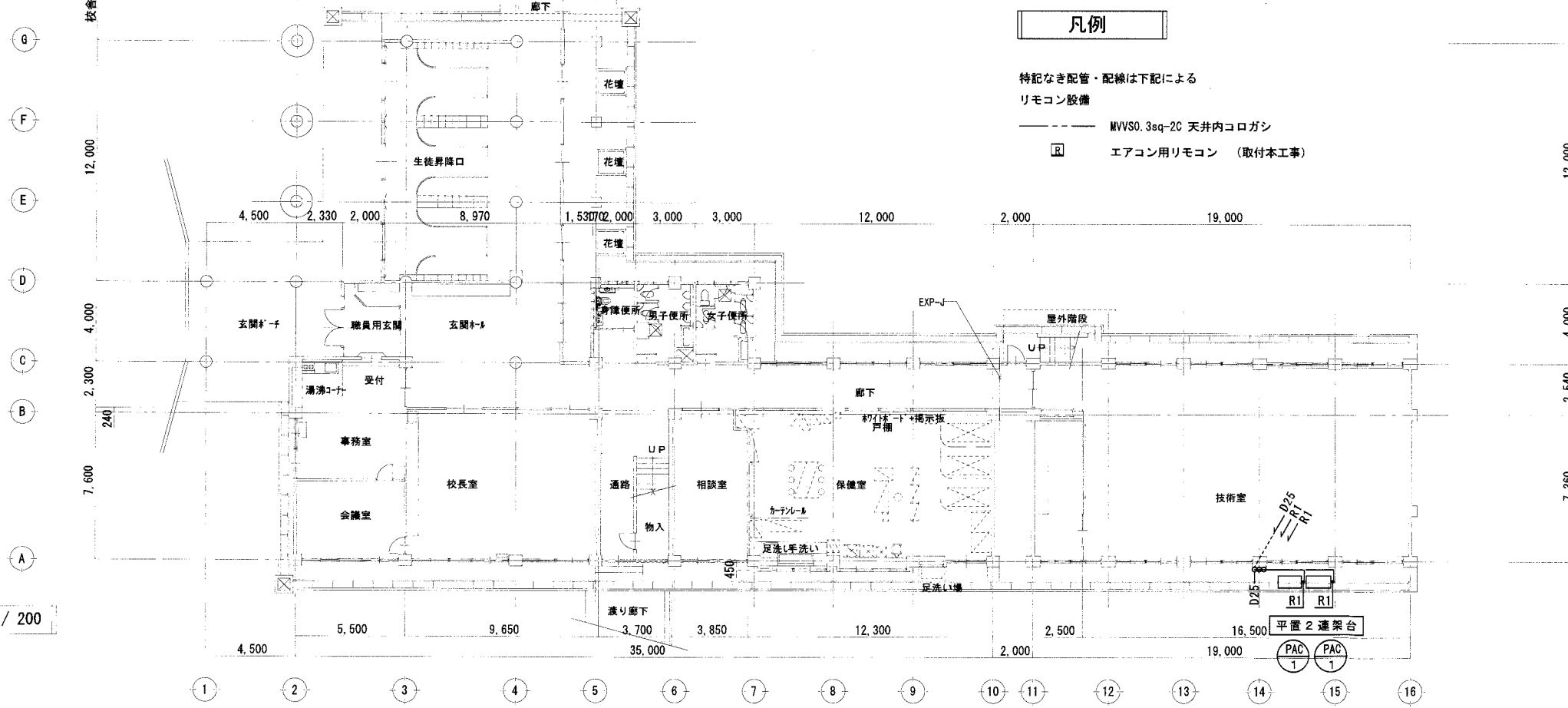
2 階 平 面 図 S = 1 / 200



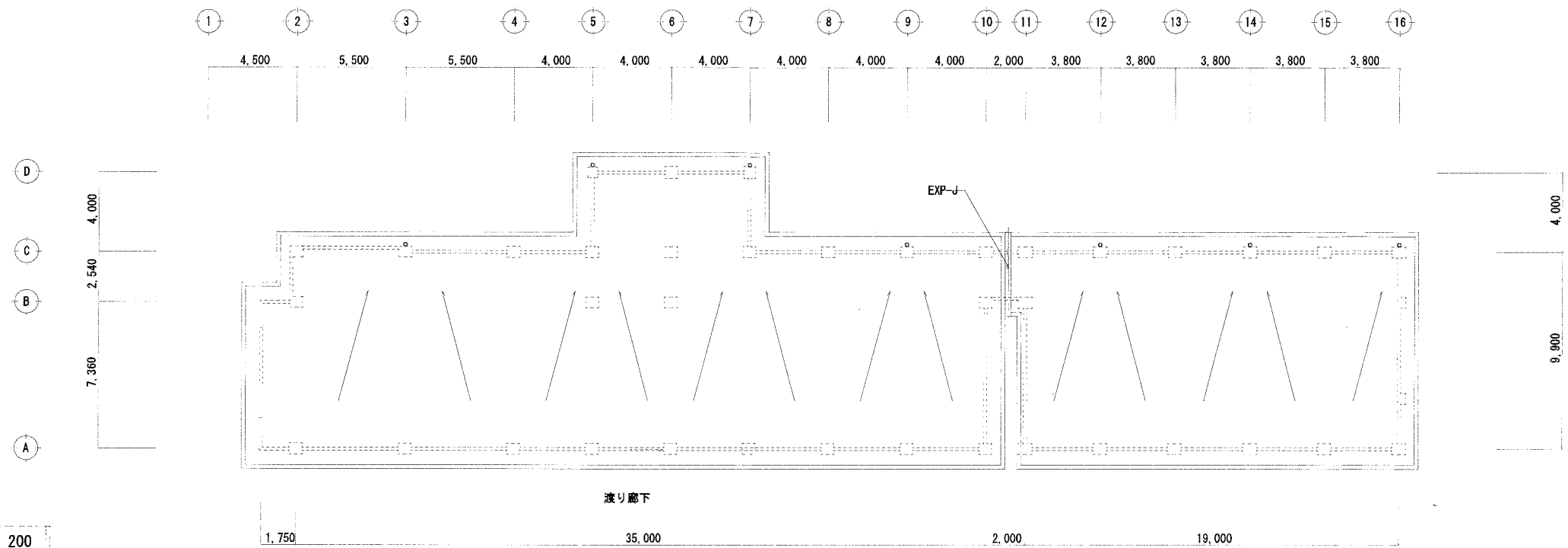
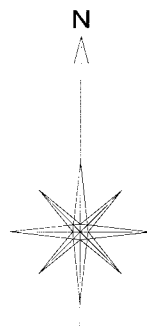
冷媒配管サイズ表			
記号	冷媒配管サイズ表		室内外操作線・アース線
R1	φ15.9	φ9.5	EW-EEF2.0-3C・E-2.0 冷媒配管共巻

凡例	
特記なき配管・配線は下記による	
リモコン設備	
---	MVVS0.3sq-2C 天井内コロガシ
□	エアコン用リモコン (取付本工事)

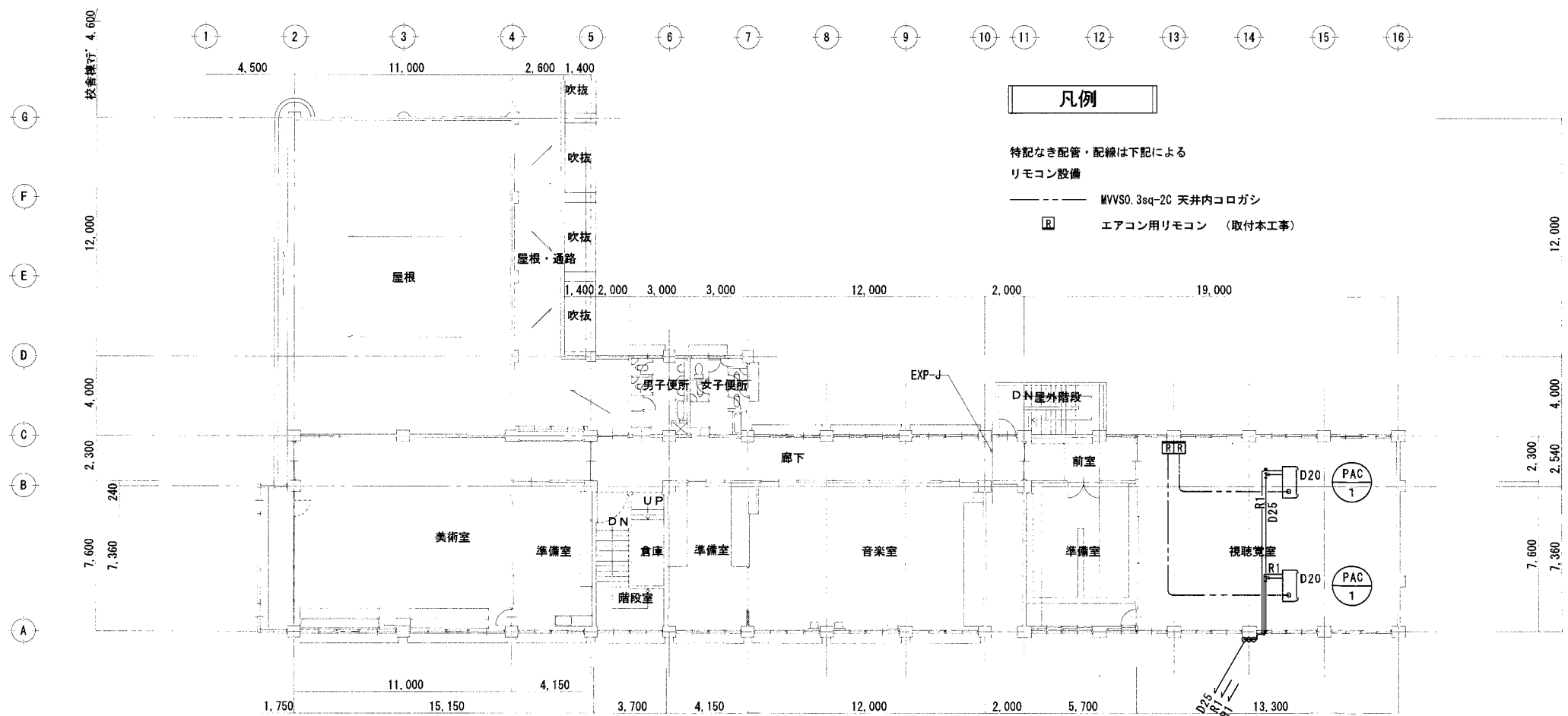
1 階 平 面 図 S = 1 / 200



工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺	1/200
図面名称	空調設備新設 1 階・2 階平面図	年月日	
三 朝 町		図面番号	E-10



R 階 平 面 図 S = 1 / 200



凡例

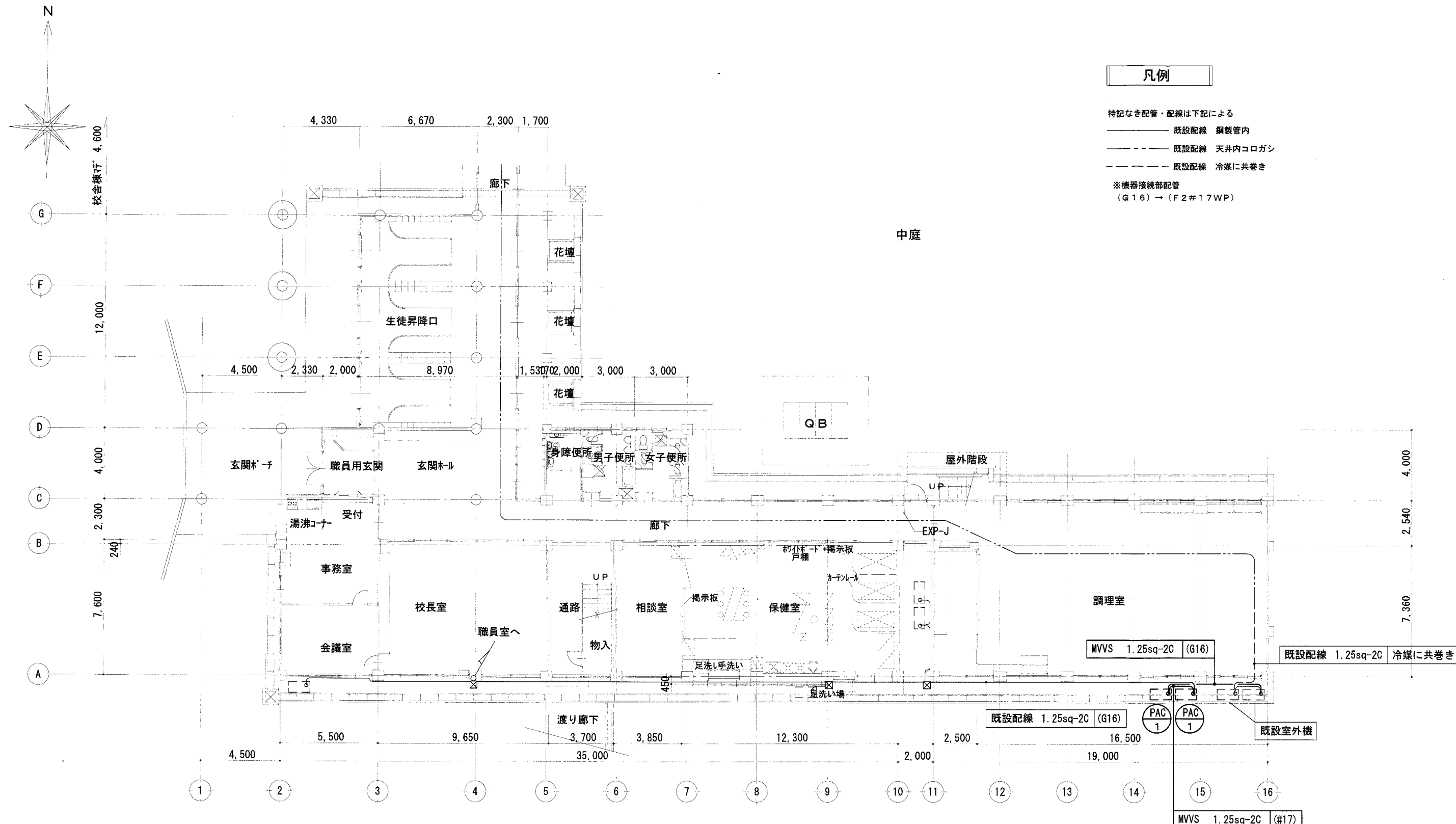
- 特記なき配管・配線は下記による
リモコン設備
- MVVS0.3sq-2C 天井内コロガシ
- エアコン用リモコン (取付本工事)

3 階 平 面 図 S = 1 / 200

冷媒配管サイズ表

記号	冷媒配管サイズ表	室内外操作線・アース線	
R1	φ15.9 φ9.5	EM-EEF2.0-3C・E-2.0	冷媒配管共巻

工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺	1/200
図面名称	空調設備新設 3階・R階平面図	年月日	
	三朝町	図面番号	E-11



1 階 平 面 図 S = 1 / 150

工事名称	三朝中学校視聴覚室空調取替工事	縮尺	1/150
図面名称	集中リモコン設備 1階平面図	年月日	
	三 朝 町	図面番号	E-12